

ACTIVITY REPORT

2016年度 オンザロード活動報告書



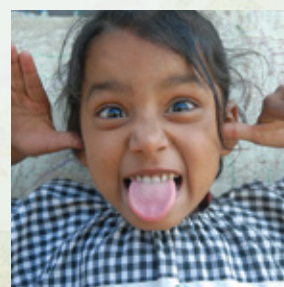
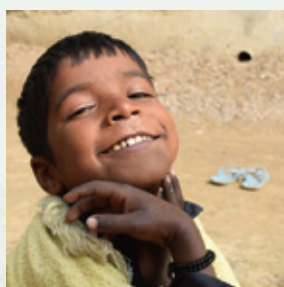
世界中の学校に通えない子どもたちが、学ぶ機会を得られること。これと同時に、豊かになりすぎて自分たちの幸せを実感できなくなってしまう私たち日本人が、世界のリアルな現実身に置くことで、忘れかけていることを体験することが、オンザロードの設立目的です。

2008年インド、2009年ジャマイカで、無料で通える学校を開校し、各国の現実に応じた学ぶ機会を子どもたちに提供しています。また、お金を寄付するだけのボランティアではなく、日本を含めた世界の旅人たちも授業時間を持ち、子どもたちにそれぞれ得意な事を教える国際交流の場を設けています。2013年7月に、インド「マザーベイビースクール」では政府認可の私立小学校ライセンスを取得し、現在は、私立小学校として運営を開始しています。

東日本大震災直後は、海外でのボランティア受け入れ経験を活かし、2011年4月上旬より宮城県石巻市牡鹿郡女川町を中心に、延べ28,000人以上のボランティアを受け入れ、多岐に渡る震災復興支援活動を始めました。現在は、経済復興活動等の長期的な活動として、昨年、復興複合施設「ロングビーチハウス」を建築、運営を開始しました。また、2011年12月より運営を行ってきた「石巻元気商店」は、2015年11月、目標としていた地元企業としての独立を果たしました。さらに、福島県での復興活動として、福島第一原子力発電所の事故の影響で、放射能の高い環境の中、外で遊べない子どもたちへの県外での保養プログラムの実施、民間団体初となる大規模な除染作業に取り組みました。現在、より地元に着した運営を行う為、オンザロード福島支部は、「一般社団法人 F-WORD」と名を変え独立。オンザロードはオフィシャルサポーターとして連携しています。

2016年7月からは、東京・下北沢にて、売上の一部をインドの活動に寄付し、飲食することがインドの教育支援に繋がるという、新しい形の社会貢献型飲食店「Cafe&Bar Ethical (エシカル)」をオープンしました。

今後も、臨機応変に住民との連携を図り、地域に根付いた国内復興支援を宮城県石巻市で展開し、また海外においても一人でも多くの子どもが学ぶ機会を得られるように、教育支援の幅を広げ、差別のない社会を目指していきたいと考えます。



🌐 代表挨拶

今年度も、多くの方々の協力をいただきながら、インドの子供たちと日本人の皆さんを繋ぐ活動が、順調に発展しています。

計 14 回の現地スタディーツアーの受け入れを行い、100 名を超える皆さんに、実際に現場で子供たちと触れ合いながら、活動を共有する機会を持ってました。

また、本年開店した社会貢献型飲食店「エシカル」(下北沢)では、イベントやワークショップが、週 2 を超えるペースで継続的に開催されています。

これからも、現場で、ひとりひとりに愛を注ぎながら、支援の質を高めていくこと。

そして、それを、世界中に発信して、一緒に楽しめる仲間を増やしていくこと。

その両輪を大事にしなが、インドに限らず、ジャマイカ(キングストン)、石巻、福島での活動を含めて、明るく元気に、新しいチャレンジを続けていきます。

世界は広い。人生は短い。

同じ時代に生まれた仲間として、それぞれの得意なことを活かしながら、みんなで一緒に楽しんでいきましょう!

代表理事 高橋歩



🌐 沿革

- 2008年6月10日 インド・バラナシ「マザーベビースクール」開校
- 2009年4月16日 オンザロード(任意団体)としてNPO法人チャリティ・プラットフォームのインキュベーションプログラムに合格
- 2009年11月19日 ジャマイカ・キングストン「ジャパンミュージックカルチュラルセンター」開校
- 2010年6月25日 NPO法人格の認証を受ける
- 2010年9月4日 全国に向けて募金箱の設置を開始
- 2011年4月16日 東日本大震災の支援活動を宮城県で開始
- 2011年7月12日 東日本大震災の支援活動を福島県で開始
- 2012年2月12日 JustGivingAward2013 ベストパートナーシップ賞」をオルビス株式会社と共に受賞
- 2013年2月15日 「YAHOO! ショッピング BEST STORE AWARD2012」の『復興デパートメント賞』受賞
- 2013年4月17日 「第一回日経ソーシャルイニシアチブ大賞」の「東北復興支援部門賞」受賞
- 2013年7月 インド・バラナシ「マザーベビースクール」インド政府認可の私立小学校ライセンス取得
- 2015年3月14日 宮城県・石巻市にて、復興複合型施設「ロングビーチハウス」営業開始
- 2016年7月1日 東京・下北沢にて、社会貢献型飲食店「Cafe&Bar Ethical(エシカル)」営業開始

インド 国際支援

●インド・学校活動概要

1950年に廃止されたカースト制度が、未だに根強く残るインド。富裕層の経済状況が上昇する一方で、貧困層との格差は広がるばかりです。日本にあたる高等学校までに約50%が中退し、大学や専門学校への進学率は、約21%。識字率も世界137位、75.6%（当校のある州は28州全体下位から5位約56%）と政府機関の教育向上計画とは裏腹に伸び悩んでいます。未だに多くのスラム街が残り、物乞いでの生活を強いられている人々も多く、その家庭の子どもたちは学校に通っていません。

そんな状況を打破すべく、オンザロードでは2008年に、日本人ボランティア83人が、インド人大工と共に学校を建築。それから私立小学校となった現在も、一切の学費を無料とし、誰でも通える学校として初等教育を提供しています。

今後も、未だ学校に通えていない子どもたちが就学できる環境を整えていくことで、貧困格差を減らす一助となることを目指します。

児童数: 約55名 **授業:** 月曜日～土曜日 9:00～13:30 (酷暑期 8:30～12:30) **基礎科目:** ヒンディー語、英語、算数、理科、社会、サンスクリット語、図工
特別授業: ボランティアに来ていただいた方が特技を活かし、誰でも先生になれるクラスです。ダンスやサッカー、職業紹介、音楽の授業など、児童にとって世界のような文化に触れる貴重な時間であり、ボランティアにとっては、自らの特技を用いて子どもたちの見聞を広げる国際貢献が出来る交流の場となっています。
スタッフ: インド人スタッフ5名 日本人スタッフ1名 2017年3月までのボランティア数: 延べ3,225人



●特別授業

ボランティアに来られた方の特技を活かして、先生となり授業をして頂ける時間です。今年度、子どもたちに大人気だったのが、インドの国技カバディーやだるまさんが転んだ、合唱などでした。更に数回ですが、パソコンの授業も行い、初めて触れるキーボードで自分の名前を打ち込む姿はとても嬉しそうでした。情報源が乏しい子どもたちには、まだまだ知らないことが沢山あり、この時間は彼らの世界が広がるとも意味のあるものです。特別授業を行うボランティアの方々には、この時間の交流を通して、途上国・貧困の現実を肌で直に感じてもらい、恵まれた国に生まれ、「自分に何が出来るのか」「自分がするべきことは何なのか」などを考えて頂くきっかけとしています。



●スタディーツアー受け入れ

子どもたちも楽しみにしている、スタディーツアーの来校です。2016年度は、オンザロード主催のスタディーツアーを4回催行することが出来ました。5日間と短い期間の中で、子どもたちの家への家庭訪問や参加者考案の交流プログラムでは、子どもたちと一緒に出来るものを企画・実施していただきました。普通のツアーでは経験出来ないオリジナルスケジュールを実施しています。また、H.I.S.様と協同で行うスタディーツアーを10回受け入れました。

インドの格差社会の現状や、貧困層の生活を肌で感じてもらい、日本という恵まれた環境から出来ること、世界の現状を考えるきっかけ作りとなるよう今後も多くのスタディーツアーの催行・受け入れを行います。



●子どもたちの手作り物販売

図工の時間に、刺繍、ネックレス、プレスレットやしおりなどを子どもたちが一生懸命制作しています。将来の職業選択が広がるように手に職をこの授業を毎日行っています。今年は新作の「サプナ・プレスレット」製作も開始しました。インドの国旗色である、オレンジ・白・緑と日本の国旗色の赤・白のビーズをあしらったプレスレットです。サプナとは「夢」というヒンディー語で、子どもたちの夢が叶うようにと、インドと日本の皆様が繋がっていることへの感謝の意味を込めました。子どもたちは、沢山の日本人の方々が生きてくれるようにと一生懸命編んでいます。そして、この時間では製作だけではなく、得意な子が苦手な子に進んで教えたり、道徳心も学んでいます。



生徒の声

SACHIN KUMAR
サチン・クマール (13歳)

ナマステ！僕はマザーベビースクールが大好きです。勉強もですが、特別授業がとっても好き！来てくれる日本人の方とサッカーをした時、丁寧にボールの蹴り方などを教えてくれました。将来の夢がサッカー選手なので、凄く嬉しかったです！僕はもう卒業ですが、これからもこの学校で勉強する皆に、沢山の日本人の方が会いに来て欲しいです！



駐在員の声

林 寛与
はやし ひろよ (36歳)

元々国際協力やボランティアに興味の無かった私が、ここまで長く活動に携わるとは自分でも思いませんでした。この原動力は、もちろん子どもたちです。毎日子どもたちに生かしてもらい、多くのことを学ばせてもらっています。今後も、子どもたちへより良い教育が提供出来るように、試行錯誤の毎日ですが、奮闘していきたいと思っております！



インド人教員の声

MOTHER BABY
マザーベビー(40歳・幼児クラス担任)

「貧しい子どもたちへ学校を作りたい」という自分の夢が叶うとは、本当に思いませんでした。学校が運営出来ていることを、日々感謝しています。まだまだ家業の手伝いなどで、学校に通えない子どもたちが沢山いるのが現状です。将来的に村全員の子どもたちが皆、学校に通えるようになればと願っています。これからも応援よろしくお願いします！

●今後の展望

運営費不足のため、今年度の目標だったパソコン授業の開始が出来ずにいました。来年度は、必須科目に組み込めるようにしたいと思います。IT業界が急発展しているインドでは、この科目が重要視されています。街中には、パソコン塾も多くなりました。カースト制度廃止後に出来た業種なので、誰もが就業可能な職業です。低カーストが貧困を打破するために作った職業とも言われていますが、就業しているのはやはり富裕層の教育を受けてきた人々です。現在では、欧米などのIT企業で働くインド人も多く、世界の長者ランクでも上位に入っています。子どもたちの将来の夢はそれぞれですが、選択肢の1つとしてパソコン技術を身につけさせたいと思います。

マザーベビースクール information

住所：インド共和国ウッタルプラデーシュ州バラナシ市ラームナガル村

E-MAIL:india@otr.or.jp

Facebook：https://www.facebook.com/motherbabyschool.varanasi/

Twitter：@MBSvaranasi



東京 社会貢献型飲食店

●Café&Bar Ethical (エシカル)

2008年より、インド・バラナシで学校に通えない子どもたちのためのフリースクール「マザーベイビースクール」を運営してきたNPO法人オンザロード。2016年7月より、「飲食することで、その利益の一部がインドの教育支援に寄付される」という新しいタイプのカフェ&バー「Ethical(エシカル)」を東京・下北沢にオープンしました。

お店ではインド・タイ・バリなど、東南アジアリゾート風の雰囲気の中で、日本人にも食べやすくアレンジしたアジアンエスニック料理が気軽に楽しめます。また、インドの子どもたちが作ったフェアトレード商品チャリティーの販売、ワークショップ、音楽LIVEなど、多様多様なイベントを企画・実施しています。皆さんにインドのこゝを知り、感じてもらい、また売り上げの一部をインドの活動に寄付することで、一人でも多くの子どもたちが学校に通えるようになること、最低限の教育が受けられるようになることを願い、営業を行っています。



●イベント開催報告

- ・オンザロード理事長・高橋歩トークライブ：参加人数 40名
- ・「Play Earth College」特別講義（毎月開催）：参加人数延べ 300名
- ・ヘナタワーのワークショップ（定期開催）：参加人数延べ 15名
- ・3.11 東北応援特別イベントの実施
- ・初めてのヨーガ哲学（2回開催）：参加人数延べ 20名
- ・ヘンプワークショップ（定期開催）：参加人数延べ 15名
- ・LGBT パートナーシップワークショップ：参加人数 8名
- ・Rickie-G ライブイベント：参加人数 80名
- ・「ATHANI HAROS」出版記念！松井家トークライブ：参加人数 30名
- ・ステンドグラスワークショップ：参加人数 1名
- ・ウクレレ教室：参加人数 1名
- ・マクラメワークショップ（3回開催）：参加人数延べ 12名 etc...

●エシカルのおすすめメニュー



Ethical 特製 キーマカレー

スタッフがインドで厳選したスパイスを直輸入し、オリジナルブレンドで使用！挽肉は自家製の粗挽きで食べ応えも抜群です。Ethical でしか食べられない、本場の味をお楽しみください！



アジア風揚げ春巻き

自家製鶏ひき肉と春雨をたっぷり使用。ライスペーパーでひとつひとつ包みました・バリバリの食感がたまりません！



チェー（ベトナム風ぜんざい）

ベトナムの伝統的なローカルスイーツ、チェー。ほんのり甘いココナッツミルクとタピオカ・白玉・フルーツ・粒あん等、いろんな食感を一緒に楽しめます。エシカル、大人気スイーツのひとつです！



●物販コーナーについて

エシカルでは、店内にフェアトレード商品を販売するスペースを設けています。インド・マザーベイビースクールの子どもたちが作った可愛いフェアトレード商品はもちろん、旅好きのスタッフがアジアの様々な場所で買い付けた雑貨やタンザニア人の友人によるタンザニアのフェアトレード商品等、様々な商品が並んでいます。時期によっては、宮城・石巻の物販販売も行っています。ご来店されたお客様にフェアトレード商品を手に取っていただき、現地に興味を持ってもらえる機会のある場として本スペースを展開しています。

●今後の展望

内装工事ボランティアやクラウドファンディングのギフト購入者等、本当にたくさんの方々のご協力の元、当店をオープンすることが出来ました。当店では、美味しいお食事と飲み物の提供はもちろん、エシカルを通じインドや石巻、そしてNPOについて知って欲しいという想いの元、フェアトレード商品の販売やワークショップ・イベントをたくさん企画・実施しています。今後も「人と人を繋げる場」を目指し、運営を行っていきます。



Ethical(エシカル) information

住所：東京都世田谷区北沢 2丁目 11-2 パティオ 3F

TEL：03-3795-3991

E-MAIL:ethical@otr.or.jp

HP: <http://www.cafebarethical.com/>

Facebook: <https://www.facebook.com/CafeBar-Ethical-195861830771079/>

Twitter：@cafebar_ethical

Instagram:cafebar_ethical

寄付案内

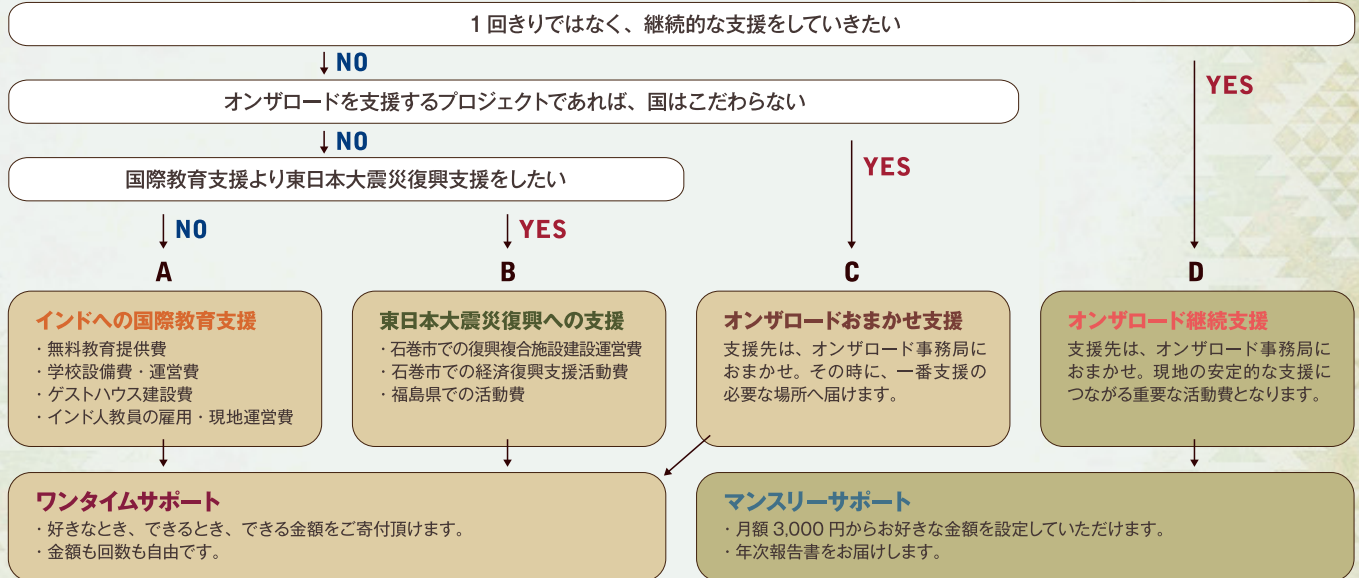
「何かしたい」の気持ちが、はじめの一步。あなたのご支援が世界の子どもたちと被災地の笑顔を支えます。

1日100円の寄付が1年間あれば、インドの子ども1人が1年間勉強を継続出来ます。

10,000円で、インドの先生が1人雇えます。

30,000円で、東日本大震災の被災で仮設住宅に住んでいる人、また津波で家を無くされた人たちのための地域コミュニティを再生するためのお茶会を開催出来ます。

あなたにあった支援の方法は？



【ご寄付方法】 オンザロード 寄付 <https://otr.or.jp/donate/>

各種クレジットカードをお取り扱いしております。▼銀行からのお振込はこちら▼

銀行名：三井住友銀行 下北沢支店 口座番号：普通 1491243 口座名義：特定非営利活動法人オン・ザ・ロード

あなたのご支援が、日本、そして世界の未来を守ります。より多くの方々に賛同して頂けるよう、オンザロードはこれからも活動に邁進致します！

【寄付以外の支援方法】

■宮城

【石巻元気商店】

石巻元気商店

石巻の魅力豊かな、特産物を取り揃えた商品が大人気販売中！

【ロングビーチハウス】

ロングビーチハウス

地元の食材を使用したスペイン風レストランのメニューや、宿泊施設情報を掲載中！

■インド

【フェアトレード商品のオンライン通販】

オンザロードフェアトレード

子どもたちの作った商品、フェアトレード商品多数揃えています。贈り物にも最適！収益はマザーベイベースクールの運営費となります。

【オンザロード主催！インドスタディーツアー】

オンザロードスタディーツアー

現地に精通しているスタッフが一緒に行くスタディーツアー。普通の旅行では絶対に味わえない、貴重な体験になること間違いなし！学校にいけない子どもたちへ、「笑顔」を届けられる旅を提案します。～国籍・文化・宗教・人種を飛び越えた世界へ！～スタディーツアーは定期的で開催しておりますので、お気軽にオンザロードまでお問い合わせください。

【東京事務局ボランティア・インターン募集中！】

オンザロードインターン

事務局のお手伝いをして頂ける方を募集しています！現地にはいけないけど…という方、東京で出来る「縁の下の力持ち」を！

OTR info.

On The Road NPO 法人オンザロード東京事務局

東京都世田谷区松原6丁目42-7 2階
TEL:03-6431-0507

OTR オンザロードオフィシャルサイト <https://otr.or.jp/>

B オンザロード BLOG

東京・宮城・インド共に、オンザロードオフィシャルサイトトップページよりアクセスして下さい！

[instagram cafebar_ethical](#)

FB ファンページ

★インド：NPO オンザロード/マザーベイベースクール

★東京：Café&Bar Ethical

★宮城：NPO オンザロード東日本大震災 災害支援活動 / On The Road Great Eastern Japan Disaster Relief

★福島：Channel Square/ 福島インドアパークプロジェクト

Twitter

★活動全般：@NPOontheroad

★インド：@MBSvaranasi

★東京：@cafebar_ethical

★宮城：@OTR_saigaishien